




收受年月日	議 長	事務局長	書 記
30・2・26			
第 147号			

平成 30 年 2 月 26 日

埴町議会議長 大縄武夫 様

経済常任委員会委員長 鈴木安次



所 管 事 務 調 査 報 告 書

本委員会は、所管事務の調査を下記のとおり実施したので、埴町議会会議規則第 77 条の規定により報告する。

記

- 1 調査事件 まち振興課所管の委託事業及び補助金等について
 - (1) 補助金（カラー球根導入事業、ダリア切花生産出荷事業、新規導入林産物ブランド化支援事業）
 - (2) 委託事業（埴町地域資源活用総合交流促進施設指定管理委託、本シメジ実証栽培委託）
 - (3) その他（森林再生事業の進捗状況等）

2 調査の経過

本委員会は、まち振興課所管の委託事業及び補助金等の状況について担当課からの聞き取り及び現地調査を行った。

- (1) 調査日 平成 30 年 2 月 20 日(木) 13:30～15:45
- (2) 出席委員 鈴木安次、小峰由久、小林達信、吉田克則、高縁 光、青砥與藏、大縄武夫
- (3) 説明員 まち振興課長、農林振興係長
- (4) 職務出席者 議会事務局長、書記
- (5) 場 所 委員会室及び旧こんにやく試験場跡地

3 調査の結果

(1) 結果

カラー球根導入補助事業は 7 年の長きにわたり総額 5,331,000 円になる。補助金の支給を始めた当時はカラー切り花の需要もあったが、年を追うごとにカラー切り花の人気も下がり、補助金の多さの割には本来の補助金支給目的の栽培農家の増加、雇用の確保、税収のアップには繋がっていない。

補助金の支給をある程度で打ち切ることがいかに重要か、市場の動向をいち早く把握して生産者に伝えないと多額の税金が無駄になってしまう。又、担当課以外の人を入れて事業評価をし、次の事業の参考にすることも大切である。

ダリア切花生産出荷事業補助金は生産資材補助、球根代などであるが近年は市場 PR 経費が増加している。花業界大手と組んでの直接販売は評価できるがダリア切花の需要、埴のダリアの認知度はアップしているが生産者が少ないのは残念である。

東西しらかわ管内の生産者を取り込んでの取り組みは今後の推移を見守る必要がある。

埴町地域資源活用総合交流促進施設指定管理委託料は古民家とダリア園の管理料であるが、リニューアルオープンしてからのダリア園はテレビ、新聞などで報道され、ダリアと言えば埴町と認知度はアップしているが埴町の顔としてあまりにも恥ずかしい状況である。

初歩的なダリア栽培マニュアルを作成して栽培指導していかなければ本体の湯遊ランドはなわの経営が苦しい中、さらに足を引っ張ることになる。

ダリア栽培指導員も投入してお金をとってでも恥ずかしくない施設に早急にする必要がある。

(2) 委員報告書

別紙のとおり

議員派遣
委員派遣

調査研修等報告書

平成 30 年 2 月 21 日

議会議長
委員会委員長 様

提出者 鈴木安次

派遣目的 (調査等 名称)	経済常任委員会所管事務調査		
派遣の 日時	平成 30 年 2 月 20 日	派遣先 (場所)	委員会室
内容	<p>第一 まち振興課所管の委託及び補助金等について</p> <p>(1) 説明</p> <p>① 補助金 (カラー球根導入事業、ダリア切花生産出荷事業、新規導入林産物ブランド化支援事業)</p> <p>② 委託事業 (埴地域資源活用総合交流促進施設指定管理委託、本シメジ実証栽培委託)</p> <p>③ その他 (森林再生事業の進捗状況)</p>		
派遣 結果 (意見 及び 感想)	<p>カラー球根導入補助事業は 7 年の長きにわたり総額 5,331,000 円になる。補助金を支給始めた当時はカラー切り花の需要もあったが、年を追うごとにカラー切り花の人気も下がり、補助金の多さの割には本来の補助金支給目的の栽培農家の増加、雇用の確保、税収のアップには繋がっていない。補助金の支給をある程度で打ち切ることがいかに重要か、市場の動向をいち早く把握して生産者に伝えないと多額の税金が無駄になってしまう。又、担当課以外の人を入れて事業評価をして次の事業の参考にすることも大切である。</p> <p>ダリア切花生産出荷事業補助金は生産資材補助、球根代などであるが近年は市場 PR 経費が増加している。</p> <p>花業界大手と組んでの直接販売は評価できるがダリア切花の需要、埴のダリアの認知度はアップしているが生産者が少ないのは残念である。</p> <p>東西しらかわ管内の生産者を取り込んでの取り組みは今後の推移を見守る必要がある。</p> <p>埴町地域資源活用総合交流促進施設指定管理委託料は古民家とダリア園の管理料であるが、リニューアルオープンしてからのダリア園はテレビ、新聞などで報道されダリアと言えば埴町と、認知度はアップしているが埴町の顔としてあまりにも恥ずかしい状況である。</p> <p>初歩的なダリア栽培マニュアルを作成して栽培指導していかなければ本</p>		

体の湯遊ランドはなわの経営が苦しい中、さらに足を引っ張ることになる。
ダリア栽培指導員も投入してお金をとってでも恥ずかしくない施設に早急にする必要がある。

経済常任委員会

H30.2.20

委員会室

まち振興課

課長他

振興課所管の補助金の便途
委託事業の内容調査。

(
いずれも予算化された事業であり適正に
運営されていると認める。

只 事業自体が目的化して目指す成果
が上げられているか疑問である

補助金支出の期限を明確にして、再申、
延長についてはその効果、必要性を検討し
町民に公表し一件毎に議決する

委託事業についてはその金額の^額の妥当性
を第三者の目を通す。

(
小峰由久

日時 平成30年2月20日（火）13：30～16：00

場所 委員会室・台宿北原農場

まち振興課所管の委託事業及び補助金等について

(1) 金澤課長、吉成係長説明
補助金（カラー球根導入事業・ダリア切花生産出荷事業）
（新規導入林産物ブランド化支援事業）

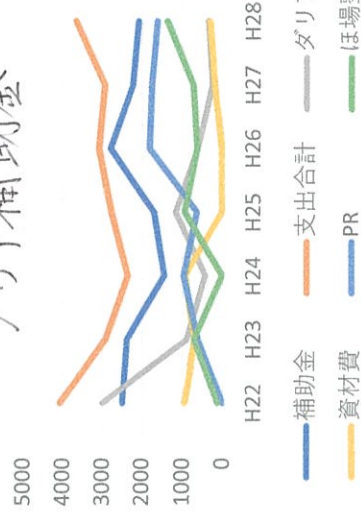
(2) 金澤課長、吉成係長説明
委託事業（埴町地域資源活用総合交流促進施設指定管理委託）
（ホンシメジ実証栽培委託）

(3) その他（森林再生事業の進捗状況）

調査まとめ 【ダリア補助金】（千円）ダリア切花生産推進協議会

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
補助金	2500	2386	1449	1703	2800	2236	2086
支出合計	4077	2922	2365	2784	3098	2942	3675
ダリア球根	3000	892	433	1174	621	251	354
資材費	947	698	943	20	24	198	323
PR	0	620	974	646	1816	1761	1621
ほ場整備	130	712	15	944	637	732	1377

グラフタイトル
ダリア補助金



- 1、費用対効果分析が無く、経常的に補助金が支出されていることを町民は許さないとします。
- 2、補助目的が明確でないため、達成感がない。目標は数字で表示すべきです。
- 3、PR費用対効果分析が必要、目標値が無いと結果分析ができません。
- 4、売り上げが見えない。

…PDCAの基本が出来ていない。

この先は、事業に携わった方々の努力で事業構築して頂きたい。

【カラー補助金】 (千円) 花き生産部会

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
補助金		792	1000	1000	1455	705	379
事業費		1585	2001	2993	3153	1410	758
販売額 JA		5026	3596	5195	3859	3385	

- 1、費用対効果分析が無く、経常的に補助金が支出されていることを町民は許さないと認めます。
- 2、補助目的が明確でないため、緊張感がない。目標は数字で表示すべきです。

…PDCAの基本が出来ていない。

この先は、事業に携わった方々の努力で事業構築して頂きたい。

【ホシメジ委託料】 (千円) 天領高

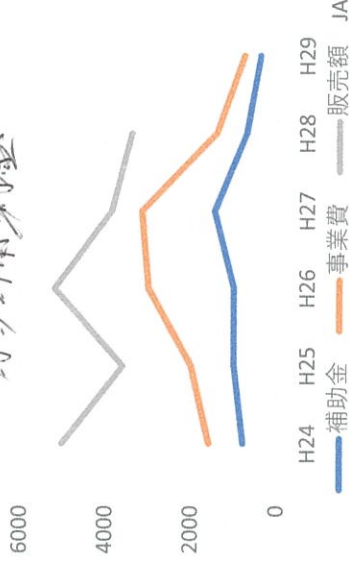
	H25	H26	H27	H28	H29
委託料	0	170	95	80	100

最終的な目的を決めて、工程表を作ってください。

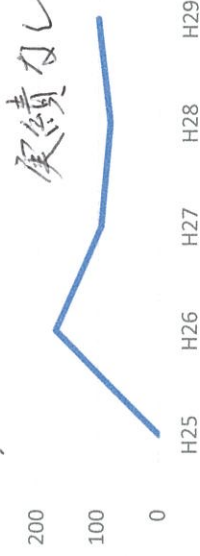
【指定管理委託料】 (千円) 埴町振興公社

	H26	H27	H28	H29	H30
指定管理料	3800	3800	3800	3800	
ダリア入園料	2200	4127	3033	3759	
ダリア入園数	15570	11669	11134	11435	
古民家入園数	41888	29860	27651	0	

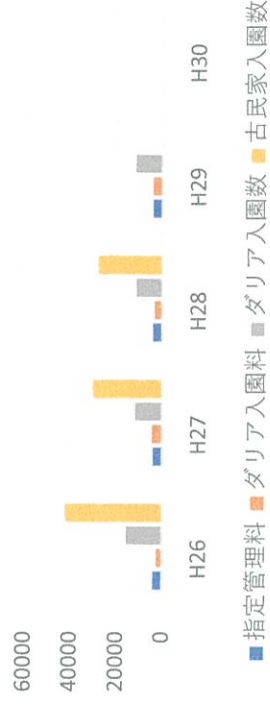
カラー補助金



ダリア園委託料 (ホシメジ)



指定管理委託料



- 1、指定管理契約で、地代家賃4000万円は無料に。
- 2、付属施設、タリア園、古民家の管理料に380万円を支払う。
- 3、タリア園入園料は振興公社が頂く。

◎売上は振興公社が頂き、地代家賃どころか、整備費用は委託料の項目で町が支出することを、町民は許さないと 생각합니다。湯遊ランドはお荷物です。無償で売却すべきです。

【森林再生事業】

H27	大蔵	17.35ha	3618
	大蔵	7.33ha	1383
H28	大蔵	2.11ha	5916
	松葉沢	6.86ha	1004
	田代	203.09ha	5221
H29	田代	10.24ha	1630
	湯岐財産	12.66ha	1891
	湯岐財産	13.18ha	1675
	湯岐財産	9.33ha	2533
	木野反	22.3ha	3068
	川辺	27.44ha	4536
	川辺	14.31ha	1609
	東河内	12.69ha	1755
	東河内	16.5ha	2613
合計		218.42ha	38458万円

埴町の森林面積は21160haですから、実施面積は、1%です。
 次年度以降100年の事業です。切れ目ない計画を期待します。

議員派遣
委員派遣

調査研修等報告書

平成 30 年 2 月 28 日

議会議長
委員会委員長 様

提出者 高 緑 光

<p>派遣目的 (調査等 名称)</p>	<p>まち振興課所管の委託事業及び補助金 まち振興課より 課長 課長補佐より説明を受ける 経済常任委員会</p>		
<p>派遣の 日時</p>	<p>1130年2月20日(火) 午後13時0分</p>	<p>派遣先 (場所)</p>	<p>委員会室 元菊蔭試験地 1142</p>
<p>内容</p>	<p>① (カラ-球根導入事業)カリア切花生産出荷事業 ② 塙町地域資源活用総合交流促進(本三×三)実施 栽培委託 ③ 森林再生事業の進捗状況</p>		
<p>派遣 結果 (意見 及び 感想)</p>	<p>カリア ① 秋田国際カリア園より球根松下げにより生産者に に定価で供給された事は良点であったと思われ ② 地域おこし協力隊が来るとは成果だと思 各賞の授賞は努力の結果である ③ 球根の保管の失敗は今後努力が必要と思われ ④ 病害の球根は今後重視しおくれはせらる ⑤ キノコについては菌床栽培は今後期待される ⑥ 森林再生事業は要望されている全地域が 実施されるよう望んでいる</p>		

調査・研修等報告書

氏名	吉田 克則	提出 年月日	平成30年2月23日
調査等 名称	経済常任委員会所管事務調査		
調査等 の日時	平成30年2月20日 13:30～	場所	委員会室及び現地確認
調査等 の内容	まち振興課所管の委託事業及び補助金等について		
意見感想	<p>補助金 カラー球根導入事業、ダリア切花生産出荷事業、新規導入林産物ブランド化支援事業についての内容の説明を受けた。生産者の所得向上や栽培意欲の増加が見込まれる補助金事業施策であることを期待したい。</p> <p>委託事業 埴町地域資源活用総合交流促進施設指定管理委託、本シメジ実証栽培委託について内容の説明をうけた。指定管理料は古民家、ダリア園の施設維持管理に要した経費を支払う契約となっている。最近ダリア花の咲き状況が悪い指摘もあり栽培管理の強化が求められる。実証栽培委託については埴町で栽培普及できるように確かな結果を出して欲しい。</p> <p>その他 森林再生事業の進捗状況の報告を受けた。平成32年度までの森林再生事業なので毎年度確実に事業を進めていかなければならないと思われる。</p> <p>現地確認 旧こんにやく試験地跡に竹活用施設改修工事状況を見た。工事が進み町産業伸展に施設が有効活用さなければならぬ。</p>		

埴町議会

調査・研修等報告書

氏名	J 林達信	提出年 月日	平成30年2月26日
調査等 名称	赤土振興課所管の委託事業及び補助金等について		
調査等 の日時	平成30年2月20日	場所	委員会室
調査等 の内容	① 補助金		
	② 委託事業		
	③ その他		
意見 感想	概ね順調であった。		